

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 4月14日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	非常用ガス処理系(A)活性炭入口温度指示検出スイッチにおいて、ダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満)が認められたため、当該指示検出スイッチを点検・修理。 なお、入口と出口の温度差を監視することにより相対湿度を確認できることから、活性炭フィルターの性能劣化は監視できており、監視上の影響はない。	GⅢ	4月9日
2	3・4号廃棄物処理設備	低電導度廃液系収集ポンプ(A)電動機において、負荷側と反負荷側の水平成分の振動上昇が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、低電導度廃液系収集ポンプは2系あり、B系ポンプにより低電導度廃液系廃液移送運転は可能である。	GⅢ	4月9日
3	3・4号廃棄物処理設備	焼却設備にて焼却灰を詰めたドラム缶交換作業時、No. 1貯蔵室ホイストクレーン盤遠隔操作監視装置のモニターにおいて、動作不良(映像が映らない)が認められたため、当該モニターを点検・修理。 なお、作業員による目視確認を実施するため、焼却灰ドラム缶交換作業の監視に問題はない。	GⅢ	4月13日